

着物リメイク事業の 新規販路開拓のための試作品製作

さくら 株式会社

試 作 開 発

事業者の概要

企 業 名	さくら 株式会社	業 種	衣服裁縫修理業
代 表 者 名	代表取締役 小玉 達人	T E L	096-285-6621
設 立	平成24年12月	F A X	096-285-6697
住 所	熊本県熊本市東区下江津1-8-1-201	U R L	http://ct6.jp/
資 本 金	100万円	E - m a i l	info@ct6.jp
従 業 員 数	2人	担 当 者 名	小玉 達人

事業内容・経緯

着物リメイクサービスを行う当社は、自社ECサイトで各家庭のタンスに眠る着なくなった着物、帯、反物などを一時的に預かり、現代の生活様式に合わせたデザインのバッグ、日傘、小物類、洋服類などにリメイクする事業を展開。家庭で保管された「タンスで眠っている着物」は市場価格で数十兆円ともいわれ、着物リメイク事業は、高価で思い出深い着物を現代の生活様式に合わせて作り変えることで、新たに価値を生み出すことができる。依頼のある着物などの布地は、保管状態によって大きな差があり、簡単に裂け易いなどの経年劣化が著しい着物や帯もあった。そこで、状態の良い着物から経年劣化が著しい着物まで、幅広く対応できる縫製技術の検証、布地の加工処理、新デザインの考案が必要だった。また、リメイク依頼のある着物は故人の形見分けや家族の思い出品などが多く、可能な限り残布が出ない着物リメイクのノウハウ蓄積を目標として試作開発に取り組んだ。

事業の成果

ものづくり補助金を活用して、実際の家庭の着物ダンスに保管されている着物、帯、反物を約50点購入した。経年劣化によって裂け易い状態の着物に対して、ビニールコーティング加工や違う柄の生地2枚を裏表重ね合わせることで強度とデザイン性を高める手法などを考案。染みや汚れのある着物には、残りの柄や生地を生かしたデザイン加工に取り組んだ。また、当社は葬儀社などと提携したBtoBの着物リメイク事業も行っており、1枚の着物から製作できるリメイク商品の検証を行った。この成果として、経年劣化が著しい生地を含め、さまざまな状態の着物・帯・反物に対しても9割程度は残布が出ない「丸ごとリメイク」可能な製作体制とリメイクメニューを整えることができた。最終的に40点以上の試作品を製作し、ノウハウの蓄積と新商品を開発した。

今後の展望

当社は着物リメイク加工請負を行うBtoCのECサイトに加え、異業種企業と提携した着物リメイクのBtoB事業を行っており、今後は葬儀社、呉服店、着物買取業者、家の清掃サービス業などとの連携を強化することで、着物リメイク事業の拡大を目指している。特に葬祭関連業界に対しては、法事返礼品・形見分けの代替品として着物リメイク商品を提案したり、法事の記念品として同じアイテムを複数製作する着物リメイク商品の提案、葬祭業界の事前相談会における当店のサービス利用や葬儀後の供養・形見分けなどアフターマーケットまで、着物リメイク業との親和性が非常に高く、連携先として重点的に取り組んでいく。現在の提携企業は葬祭業・呉服業など9社で総売上上の1割にあたるが、今後3年で提携企業を現在の5倍、総売上の3割まで引き上げることを目標に、着物リメイク事業を収益性の高い革新的サービスに成長・発展させていきたい。



▲古い着物から製作したハンドバッグを持つ小玉社長。裂け易い生地をビニールコーティング加工することで強度を増した



▲着物リメイクの日傘と道行コートリメイクのボストンバッグ。経年劣化が著しい着物生地も2枚を重ねることで、デザイン性と強度を高めた



▲着物や羽織から製作できるディティベア。思い出の着物から製作できる身近な物として人気がある



▲自社ECサイトでは「カナタツ商店」の屋号でBtoCの着物帯リメイク加工請負を行っている